

## 簡易避難服の製品開発

○平山 明浩\*1) 安本 栄治\*2)

### 1. はじめに

毎年、台風や地震等の災害により、避難しなければならない状況が多発している。そこで、災害時にすばやく自分の必要とするものを身につけることができ、避難時の助けになる簡易避難服の製品開発を行った。

### 2. 開発の概要

簡易避難服のデザイン開発のために以下の項目について検討を行った。

(1)開発イメージ提案(図 1)

(2)デザイン作成(図 2)

開発コンセプト

- ①どのような服の上からでも着用できる。
- ②着用時に必要な物品を収納できる。(図 3)  
(4面収納可デザイン)
- ③生地(ナイロン 100%)に難燃加工、防水加工を施し機能性を向上する。
- ④自分好みの携帯品を付加できる。



図 1 イメージ

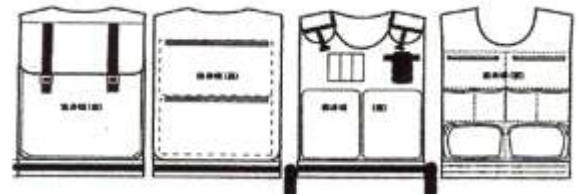


図 2 デザイン画作成



図 3 機能(4面収納可)

(3)設計(型紙作成)

(4)副資材選定

(5)縫製仕様

(6)着装の検討(図 4)

(7)製品化(図 5)

(8)展示会(六本木ヒルズ)(図 6)

(9)センイジャーナル掲載、縫製新聞掲載



図 4 着装(サイズ)



### 3. まとめ

着用(避難服)をコンセプトにデザイン開発し、どんな服の上からでも、着られる簡易避難服の製品開発を行った。本研究の製品が、民間主催の展示会より出展依頼があり六本木ヒルズで展示会を行った。結果、技術研究会の要請、受託研究(企業より製品開発依頼)の要請があり商品化を行った。



図 6 2004 ユニバーサルファッション展示会



図 5 製品化

※出展場所  
(六本木ヒルズ)

\*1) 墨田支所、\*2)三和防災工業(株)